

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・定率法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外のファイナンスリース取引については、引き続き賃貸借取引に準じた会計処理を行っている。
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	7,425,000	2,305,000	701,000	9,029,000
2020年「日数能」事業積立資産	15,350,000	6,000,000	-	21,350,000
特別寄付金引当資産	2,971,833	444,000	12,505	3,403,328
小 計	25,746,833	8,749,000	713,505	33,782,328

3 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する対応額)
特定資産				
退職給付引当資産	9,029,000	-	-	(9,029,000)
2020年「日数能」事業積立資産	21,350,000	-	(21,350,000)	-
特別寄付金引当資産	3,403,328	(3,403,328)	-	-
小 計	33,782,328	(3,403,328)	(21,350,000)	(9,029,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
楽器等	418,117	418,109	8
建物	21,598,488	15,180,346	6,418,142
什器備品	6,844,369	6,819,504	24,865
合 計	28,860,974	22,417,959	6,443,015

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
愛知県文化活動事業費補助金	愛知県	-	200,000	200,000	-	-
両立支援等助成金	厚生労働省	-	855,000	855,000	-	-
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業	文化庁	-	1,026,637	1,026,637	-	-
TokyoTokyoFestival助成金	公益財団法人東京都歴史文化財団	-	3,000,000	3,000,000	-	-
都民芸術フェスティバル	公益財団法人東京都歴史文化財団	-	3,771,000	3,771,000	-	-
芸術文化振興基金助成金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	574,000	574,000	-	-
文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	3,144,000	3,144,000	-	未収金
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業	文化庁	-	4,970,000	4,970,000	-	未収金
文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	1,077,000	1,077,000	-	未収金
文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術文化振興会	-	267,000	267,000	-	未収金
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業	文化庁	-	3,072,923	3,072,923	-	未収金
合 計		-	21,957,560	21,957,560	-	

6 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,425,000	2,305,000	701,000	0	9,029,000

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	12,505
合 計	12,505